

会報

◇奈良大学史学会総会

六月十三日(月)、本学において、第二十九回奈良大学史学会総会を行った。

二〇一〇年度の決算・会計監査報告及び事業報告が行われ、ついで二〇一一年度の役員人事案・事業計画案とそれに伴う予算案が提案され、それぞれ原案どおり承認された。

二〇一一年度の役員は以下の通り。

▽会長 下坂 守

▽副会長 寺崎 保広

▽教員委員

(編集) 足立 広明

(会計) 足立 広明

(庶務・交換) 森田 憲司

(監査) 青木 芳夫

小林 丈広

▽学生委員

(代表)

(副代表)

(青垣祭企画実行局長)

(総務・広報局長)

(四回生委員)

土屋 清貴

嘉島 暢彦

清水 翔之

中田 優香

金 達也

鈴木 悠太

常包 春花

平田 弥里

景山 実和

曾根 脩平

山室 諒太

池田 奈生

野村 夏実

満尾 泰亮

岡田真理子

岸上 彩音

篠原 奏美

田中友香子

三次 由香

越谷 悟

鈴木 遼太

西岡 梢

山本 康介

島川 美穂

高田 洸平

大橋由希子

濱田 京佳

渡邊 将真

小倉 拓澄

木村 孟

鈴木希由香

藤井 愛子

山下 沙代

ルーベック・イアン・栄

◇特別講義

六月十三日(月)、史学会総会に引き続き、特別講義が行われた。講師・演題は以下の通り。

井上 和人氏(奈良文化財研究所・副所長)

「発掘からみた古代都城の変遷」

十一月二十八日(月) 特別講義が行われた。講師・演題は以下の通り。

辻 正博氏(京都大学准教授)

「敦煌文書のはなし」

◇青垣祭

本年度はテーマを「平安時代→藤原氏から武士へ」とし、展示発表を行った。現在の一般的な平安貴族の華やかなイメージではなく、政権争いなどの側面を見てもらい平安時代の違った一面を発見し、さらに歴史への関心を持つてもらおうと考えたからである。

会場では「平安京遷都から藤原氏の政権独占」と「藤原氏以後の院政と武士」の二つに分けてパネルや資料、模型や地図などを用い解説した。多くの方に「好評を頂き、立

て看板とポスターは「美術賞」で第一位に選ばれた。十一月二日(水)から十一月四日(金)の三日間で三五〇人以上の来場者が訪れた。

◇体験ツアー

今年の体験ツアーは、六月十二日(日)に「薬師寺・唐招提寺見学ツアー」を実施した。また、十二月四日(日)に、「伏見稲荷神社見学ツアー」を実施し、伏見稲荷神社周辺を、学生委員の解説を交えて見学した。

◇「史学会会報」等の発行

奈良大学史学会の活動の普及を目的として、「史学会会報」を四月、五月、六月、七月、九月、十一月、十二月に発行し、史学会の企画案内や季節の話題等を掲載した。

また、本年度も一回生を対象に、来年度以降の講読・演習を決定する上での参考資料として、各演習に所属する学生の執筆による「講読紹介」を十二月に発行した。

◇退職・着任

長らく史学科で教鞭を執ってこられた鎌田道隆教授、佐々木克教授が三月に退職され、代わって小林丈広教授、木下光生准教授を四月よりお迎えすることになった。

平成二十二年度史学科卒業論文題目

【日本史】

天皇の喪葬儀礼について

赤江 良介

古代日本の恩赦についての一考察

市川 寛明

平城宮の宮城門号に関する一考察

大沢 侑

龍田風神祭についての一考察

大前 拓也

―同時祭祀広瀬大忌祭との関係―

白村江前後の日本の外交方針についての考察

大森 泰希

―大和朝廷の国際認識―

奈良朝寺院の一考察

小川 皓樹

初期における齋宮の諸問題

金岡 初奈

―井上内親王の選定理由を中心に―

東大寺二月堂修二云について

河野 亮介

―二月堂の創立を中心に―

「不改常典」に関する一考察

北井 涼子

氷高内親王の即位事情

北島 直美

陰陽寮の成立に関する一考察

木下 了保

―陰陽寮の成立時期について―

古代の国府と木簡

高島 しょう

行基関連寺院の考察

濱田奈緒子

―行基墓所のありかをめぐって―

身分制による貴族・非貴族の違い

深川 祐里

―昇進について―

天智天皇の即位について

政辺 隆

平城京東西市考

山村 和紘

平城京の市に関する一考察

峯 勢津子

☆ ☆ ☆

『六角氏目目』に見る六角氏の領国支配

緋田竜一郎

安倍晴明考

五十嵐 萌

熊野比丘尼の発祥

岩倉麻奈美

戦に赴く武士たちの姿

岩野 俊作

室町・戦国時代における本願寺

大隅 裕明

☆ ☆ ☆

―蓮如による本願寺の発展―

畿内における国一揆について

明山 友之

朝倉氏の領国経営

奥山 裕貴

伊達政宗と小田原征伐に関する考察

浅井 優萌

備前・備中・美作における毛利と織田の争い

萱野 耕平

「政基公旅引付」に見える村人の生活について

東 健吾

狂言に見る中世の人々の笑い

菊池 真理

―「篠を引く」行為についての考察―

安東 昌子

阿波板碑と民衆

楠本 晃大

武田信玄による駿河攻めに関する考察

遠藤 充尊

―石と銘文から見る阿波の歴史―

佐野 容子

戦国期加賀における手取川の戦いについて

小穴 玄太

白拍子と武士

柴田 勝行

―史料から読み解く合戦の詳細―

大岩 教泰

天文の大乱と伊達氏

竹村真智子

「信長包圍網」についての考察

片居 ゆり

中世における触穢思想の変遷

徳永 裕真

―足利義昭を中心に―

川中島の戦い以降の武田信玄の動向について

清和源氏の研究

中川 翔太

三河一向一揆についての考察

川上 由貴

―始まりから義家の頃まで―

中道 彩

―家康誘発説の否定を中心に―

織田信長の戦略・戦法

前並 昇太

御館の乱について

古謝美佐子

中世の染織

山原 圭詞

―関係諸將の視点を交えた乱の一考察―

―有職文様について―

若松 寛子

本能寺の変についての考察

理由を考える―

室町期の湯起請について

植村 智徳

―本能寺の変において信忠まで標的になった

中世の定期市

葛西 健人

朝倉氏の御礼進上から見る経済力・財政基盤について

両統迭立に関する一考察

白崎 美保

中世における三種の神器の役割の変遷

中世北方地域の社会

白崎 美保

長篠の戦い

—新戦術の謎 鉄砲について—

上田合戦についての一考察

敵島の戦いに関する考察

—毛利氏の動きを中心に—

戦国期越中河田氏に関する考察

中世後期の貨幣について

—室町幕府の撰銭令からみる—

新発田重家の乱についての考察

大坂の陣に関する一考察

戦国大名今川氏真に関する考察

—家督継承・今川氏の滅亡—

戦国期畿内の黒田家について

本願寺法主による一向宗の統制について

大坂城の築城と落城について

御館の乱からみる上杉家後継者問題

中世後期の遠江国

—南北朝期の遠江守護沿革について—

☆ ☆ ☆

田阪 祐希

近世奈良町における産業文化の史的考察 赤鹿 瑞穂
近世後期における伊勢参宮道中での地域文化体験

田邊 佑典

土井 佑城

荻生徂徠・室鳩巢からみた近世中期の世相 阿部 雅文
享保改革期における武蔵野新田開発 岩崎 匠

中島 洋平

永尾 謙太

—大岡集団による支配—
近世後期における「窮民」の結集と指導者の動向 上田ひとみ

奈須野実佳

野村 克生

長谷川陽大

近世初期における板倉勝重の裁判記録の評価 江藤 貴
近世後期庶民女性の社会的地位に関する考察 榎本 怜香

村上 哲也

森下つばさ

山下万理子

藤本 香織

松田 直子

—離縁関係文書を参考に—
近世中後期の都市火災における土蔵の果たす役割について 遠藤 里美
町民・農民生活から見る大坂の陣の歴史的位置づけ 河野 将之
江戸中期以降の庶民に関する犯罪と刑罰について 小島 樹

化政期以降の伊勢参宮道中日記からみる

庶民旅の歴史的意義

小島 千明

幕末政局における京都守護職の思想と行動
19世紀における新宮藩の農民の動向について

坂本 美佐
塩崎 誠
明治期における郵便制度について
檀原神宮の創建

—本宮領を中心にして—

—創建から拡張—

近世における高野山参詣文化の一考察
幕末社会における情報と庶民の生活
化政期の江戸文化について

隅田真由美
辻村 奈央
中村 彰宏
近代日本における鉄道敷設と
その周辺地域の変化
浦辻 英里

—「世事見聞録」を通して見た人々の姿—

—南和鉄道・紀和鉄道の中継地「五條」を中心に—

江戸時代後期の鳥取藩における在町の形成と
諸産業の発展

天誅組の変についての一考察
軍港舞鶴について
真木和泉について
遠藤 嵩
大田雄一郎
小野真理子

歌川広重の名所江戸百景からみる江戸文化の形成

—真木和泉の歴史的意義—

近世中期以降における庶民教育普及の実態
近世後半紀の女性の衣服から見る都市生活の
日常と非日常について

濱野 温子
平田 史穂
元矢 恭子
終戦時の木戸幸一について
文久期孝明天皇の勅について
唐島 佑未

—天皇の政治的登場過程の考察—

—下関戦争において長州藩と諸外国との関わりについて—

十八世紀以降の地方書・意見書から見る
代官の民政意識について

坂本 真業
吉松 尚美
大正期における元老松方正義
文明開化期における民衆の頭髮と服装
澤田 忠弘
清水 成憲

☆ ☆ ☆

戦後マスコミの歴史認識問題

明畑 和樹

—「慰安婦」問題を中心に見た歴史認識問題とその考察—

—雑誌「赤い鳥」とラジオ番組『子供の時間』を中心に—

文明開化による日本食文化への影響

生野 亮次
田上 由佳
幕末期における諸藩の武器購入について

四民平等政策による賤民層の変化

谷 朋晃

後漢における宦官の権力基盤

水田 佳希

南京大虐殺についての一考察

谷口 順子

戦国時代の政治における公孫龍の思想

森越 雄大

原爆被爆地における被爆研究についての考察

富山 千晶

—白馬非馬論の悲劇—

日本の歴史教科書問題

難波 寛樹

漢代の外戚

安永 知晃

—「新しい歴史教科書」を中心に—

明治天皇の大和行幸

怒留湯 誠

紅衛兵の四旧打破運動について

大槻 玲奈

岩国の周旋活動

濱保 仁志

漢代の西域政策について

福田すみれ

—元治元年を中心として—

大正期から昭和初期における堺市域の形成について

原田 竜也

元代の江南における漕糧輸送

名取 亮

戦時中の貨幣問題について

堀川 恭兵

—元代の海運について—

松田明日菜

—幻となった陶貨幣—

日の丸の歴史と教育との関連について

松尾 雅也

中国近世の士人の教育について

伊崎 実菜

—学習指導要領の変遷から考察する戦前回帰と日の丸—

北原白秋の詩作活動

山口 千恵

古代エジプト文明の形成要因

—諸外国との交易から見ると—

—童心と童謡の世界—

明治初期～中期迄における条約改正

山本 洋光

デルフォイの神託とギリシア人

石田 千紗

—シユピルリウマ1世治世下の発展と台頭—

ヒッタイト帝国の発展について

市村 綾

イギリス社会の形成とアーサー王伝説

絹田 雅美

シユメル神話と信仰儀礼について

杉山 翠

【東洋史】

戦国から漢代における遊侠の性格的变化

土井 崇裕

【西洋史】

中世ジェノヴァの商人と親族関係

助川 尊識

レコンキスタ

濱部 倫孝

中世ヨーロッパにおける娯楽としての巡礼

高橋 理恵

—なゼイスラームは敗けたのか—

—娯楽と宗教的要素—

☆ ☆ ☆

卷子本から冊子本へ

瀧下 博聖

ポーランド分割

小田 好恵

古代エジプトの女性たち

津田真理子

—第1次分割の原因に関する一考察—

—4人の女王を中心に—

中原かすみ

ラス・カサスの生涯

加藤 麻里

中世農村におけるキリスト教と女性

中原かすみ

近世ヨーロッパにおける軍隊社会について

城 康祐

—教義と実態の間で—

ブラジル日系社会の発展

鈴木恵梨香

トマス・モア像の変遷

中原 大典

—ホスト社会への同化と多文化共生—

—著書ユートピアの歴史的位置付けと解釈の諸相—

メキシコ壁画運動

竹腰 直洋

ローマ元首政期における皇帝礼拝の成立

早川啓太郎

レザ・シャーとケマル・パシャ

田島 南

オスマン帝国後期における地方統治体制の復興

久門 清美

ブラジルにおけるインディオ迫害の歴史

谷村淳之介

—地方名士アーヤーンの変容を中心に—

久門 清美

古代マヤの生活と文化

松末 雄希

中世ヨーロッパにおけるアーサー伝説の形成

平田 統司

マヤの宗教

中北 泰輔

フリーメイソンと啓蒙主義

前田 拓志

—土着信仰とキリスト教の融合—

前期エルサレム王国における総大司教と王権

松田 恵

チェ・ゲバラに関する一考察

長岡 裕依

ギリシア人の他者意識の変化

三石 悠真

「内乱の一世紀」の政治闘争

森川 翔平

—カエサルの選挙戦略を中心に—

平成二十三年度文学研究科修士論文題目

(史学関係)

秋田県公文書館研究紀要 第一七号

アジア学科年報(追手門学院大学国際教養学部アジア学科)

第四号

神郡の成立について

中野 和博

アジア研究所紀要(垂細亜大学アジア研究所) 第三七号

アジア史学論集(京都大学大学院人間・環境学研究科 松

受贈雑誌及び図書

浦茂研究室) 第四号

岩手史学研究(岩手史学会) 第九二号

エウローパー(成城大学大学院文学研究科ヨーロッパ文化

専攻) 第一八号

エジプト学研究(早稲田大学エジプト学会) 第一七号

鴨台史学(大正大学史学会) 第一〇号

鷹陵史学(鷹陵史学会) 第三六、第三七号

大分県立歴史博物館研究紀要 第一二二号

大分県立歴史博物館年報 二〇一〇

大阪市立大学東洋史論叢(大阪市立大学大学院文学研究科

東洋史研究室) 第一七号

大谷大学史学論究(大谷大学文学部歴史学科) 第一六号

お茶の水史学(お茶の水大学読史会) 第五四号

海南史学(高知海南史学会) 第四九号

学習院大学史料館紀要 第一七号

雑誌

Annales des Etudes de la Revolution Francaise et la

Collection des documents de Michel Bernstein 2010

AZUR(成城大学フランス語フランス文化研究会) 第一二

号

Semawy Menu 第二号(関西大学文化財保護修復研究拠

点)

愛知大学総合郷土研究所紀要 第五六輯

愛知大学文学論叢(愛知大学文学会) 第一四四号

青山史学(青山学院大学文学部史学研究室) 第二九号

アカデミア 社会科学編(南山大学) 新編第一、第二号

アカデミア 人文・自然科学編(南山大学) 新編第一、第

二二号

神奈川大学国際常民文化研究機構年報 第一号

金沢大学文学部日本史学研究室紀要 第二号

漢学研究通訊（漢学研究センター）第二九卷第三、第四期、第三十卷第一、第二期

京都女子大学大学院文学研究科研究紀要 史学編 第一〇号

号

京都市歴史資料館紀要 第一三三号

京都橘大学研究紀要 第三七号

キリスト教史学（キリスト教史学会）第六五集

熊本史学（熊本史学会）第九三・九四号

神戸大学史学年報（神戸大学史学研究会）第二六号

国際日本学（法政大学国際日本学研究所）第八号

国史研究（弘前大学国史研究会）第二二九号

国史談話会雑誌（東北大学国史談話会）第五一号

古代アメリカ（古代アメリカ学会）第一三三号

史苑（立教大学史学会）第七一卷第一、第二号

史学（三田史学会）第七九卷第四号、第八十卷第一、第二、三

三号

史学研究集録（国学院大学大学院史学専攻大学院会）第三

六号

史観（早稲田大学史学会）第一六三〜第一六五号

史聚（史聚会）第四四号

史人（広島大学大学院教育学研究科下向井研究室）第三号

史泉（関西大学史学・地理学会）第一一三、第一一四号

史岬（日本女子大学史学研究会）第五一号

史窗（京都女子大学史学会）第六八号

史叢（日本大学史学会）第八三、第八四号

市大日本史（大阪市立大学日本史学会）第一四号

島根大学ミュージアム年報 平成二二年度

史友（青山学院大学史学会）第四三三号

一三、一四世紀東アジア史料通信 第一三〜第一五号

就実大学史学論叢（就実大学総合歴史学科）第二五号

秋大史学（秋田大学史学会）第五七号

上智史学（上智大学史学会）第五五号

湘南史学（東海大学大学院日本史学友会）第二〇号

資料館紀要（京都府立総合資料館）第三九号

神女大史学（神戸女子大学史学会）第二七号

人文学報（東京都立大学人文学部）歴史学編第三九号

スペイン史研究（スペイン史学会）第二四号

住友史料館報 第四二二号

西洋史学報（広島西洋史学研究会）第三八号

西洋史論叢（早稲田大学西洋史研究会）第三二号

専修史学（専修大学歴史学会）第四九、第五〇号

専修大学史紀要（専修大学大学史資料課）第三号

創価大学人文論集（創価大学人文学会）第二三三号

双文（群馬県立文書館）第二八号

台湾師大歴史学報（国立台湾師範大学歴史学系）第四一、

第四四期

橘史学（京都橘大学歴史文化学会）第二五号

地域研究いたみ（伊丹市立博物館）第四〇号

近松研究所紀要（園田学園女子大学近松研究所）第二二号

千葉史学（千葉歴史学会）第五七、第五八号

中央史学（中央史学会）第三四号

中国水利史研究（中国水利史研究会）第三九号

津田塾大学国際関係研究所報 第四五号

敦賀論叢（敦賀短期大学）第二五号

帝塚山大学考古学研究所研究報告 第八号、第一三三号

帝塚山大学大学院人文科学研究所紀要 第一三三号

東海史学（東海大学史学会）第四五号

東京大学日本史学研究室紀要（東京大学大学院人文社会系

研究科・文学部日本史学研究室）第一五号

唐宋变革研究通訊（渡辺信一郎）第二輯

東洋史苑（龍谷大学東洋史学研究会）第七六、第七七号

東洋史訪（史訪会）第一七号

東洋大学文学部紀要 史学科篇（東洋大学）第三六号

東洋文化研究（学習院大学東洋文化研究所）第一三三号

徳川林政史研究所研究紀要（財団法人徳川黎明会）第四五

号

飛ノ台史跡公園博物館紀要 第八号

長野県立歴史館研究紀要 第一七号

七隈史学（福岡大学人文学部歴史学科七隈史学会）第一三

号

奈良学研究（帝塚山大学奈良学総合文化研究所）第二二、

第三号

寧楽史苑（奈良女子大学史学会）第五六号

奈良歴史研究（奈良歴史研究会）第七四、第七六号

鳴門史学（鳴門史学会）第二四号

新潟史学（新潟史学会）第六四、第六五号

二松（二松学舎大学大学院文学研究科）第二五集

二松学舎大学論集（二松学舎大学文学部）第五四号

二松学舎大学東アジア学術総合研究所集刊 第四一集

日本研究（国際日本文化研究センター）第四二、第四三号

日本思想史研究（東北大学大学院文学研究科日本思想史学

研究室）第四二号

日本文学史研究（帝塚山大学奈良学総合文化研究所）第四

一、第四二号

日本モンゴル学会紀要 第四一—号

日本歴史学協会年報 第二六号

年報近現代史研究（名古屋大学近現代史研究会）第三号

年報中世史研究（中世史研究会）第三六号

年報非文字資料研究（神奈川大学日本常民文化研究所非文

字資料研究センター）第七号

白山史学（東洋大学白山史学会）第四七号

博士学位論文内容の要旨および審査結果の要旨（京都女子

大学）第一〇号

博物館学芸員課程年報（愛知大学）二〇〇八年度、二〇〇

九年度

パブリック・ヒストリー（大阪大学西洋史学研究室）第八

号

東アジア研究（大阪経済法科大学アジア研究所）第五四、

五五号

東アジア世界史研究センター年報（専修大学社会知性開発

研究センター）第五号

兵庫教育大学研究紀要 第三九卷

福岡教育大学紀要 第六〇号第二分冊社会科編

佛教学部論集（佛教大学仏教学部）第九五号

文学部論集（佛教大学文学部）第九五号

法政史学（法政大学史学会）第七四号

法政史論（法政大学大学院日本史学会）第三五、第三八号

北大史学（北大史学会）第五〇号

御影史学論集（御影史学研究会）第三五、第三六号

三井文庫論叢（財団法人三井文庫）第四四号

宮城県多賀城跡調査研究所年報 二〇一〇

民具マンスリー（神奈川大学日本常民文化研究所）第四三

卷一一、第一二号、第四四卷第一〜第六号

明大アジア史論集 第一四、第一五号（明治大学東洋史談

話会）

メトロポリタン史学（メトロポリタン史学会）第六号

米沢史学（山形県立米沢女子短期大学日本史学科米沢史学

会）第二六、第二七号

ヨーロッパ文化史研究（東北学院大学ヨーロッパ文化研究

所、大学院文学研究科ヨーロッパ文化史専攻）第一二号

洛北史学（洛北史学会）第一三号

立教史学（立教大学大学院文学研究科史学研究室）第二号

立正史学（立正大学史学会）第一〇八、第一〇九号

龍谷史壇（龍谷大学史学会）第一三三号

歴史（東北史学会）第一一五、一一六輯

歴史遺産研究（東北芸術工科大学歴史遺産学科）第六号

歴史学部論集（佛教大学歴史学部）創刊号

歴史研究（愛知教育大学歴史学会）第五七号

歴史研究（大阪教育大学歴史学研究室）第四八号

歴史人類（筑波大学大学院人文社会科学研究所歴史・人類

学専攻）第三九号

歴史と地理（山川出版社）第六三五～第六四六号

和菓子（虎屋文庫）第一八号

図書

Multilingual Version of Pictopedia Everyday Life in

Medieval Japan compiled from picture scrolls, vol.3

秋田県庁文書群目録 第八集（秋田県公文書館）

菅屋の八朔行事（菅屋町文化財調査報告書第一六集）

有馬皇子を考える（帝塚山大学考古学研究所・附属博物館）

異文化研究としての「日本学」（法政大学国際日本学研究所）

瓜生山学園三〇年史（京都造形芸術大学）

エジプト、メンフィス・ネクロポリスの文化財保存面から

見た遺跡整備計画の学際的研究研究報告集 第一号（早

稲田大学エジプト学研究所）

置賜地域の終末期古墳（東北芸術工科大学考古学研究所報告

第一一冊）

かたりべ 金沢大学日本史学研究室聞き取り調査記録 第

一集、第二集

仮名手本忠臣蔵の世界（赤穂市立歴史博物館）

かがた町家公園記録集（鴨方町教育委員会）

岐阜大学教育学部郷土博物館収蔵目録（三）美濃国武儀郡

下有知村 山田家文書目録（岐阜大学地域学部地域資料・

情報センター）

キリスト教史学会会報（第一号～第八〇号）（キリスト教

史学会）

近代沖繩と女性たちの移動 水谷明子著（津田塾大学国際

関係研究所）

群馬県行政文書件名目録第二二集 明治期法務 雑事編(群馬県立文書館)

群馬県立文書館

群馬県立文書館収蔵文書目録二九 多野郡鬼石町譲原山田

松雄家文書(群馬県立文書館)

激動を生きぬく―信濃武士市河氏の四〇〇年(長野県立歴史館平成二三年度夏季企画展)

皇室制度史料 儀制 誕生四(宮内庁書陵部編)

国際シンポジウム報告書Ⅰ 海民・海域史から見た人類文化(神奈川県立文書館)

国際シンポジウム報告書Ⅱ シモノノ 語り―民具・物質文化からみる人類文化(神奈川県立文書館)

佐竹文庫目録(秋田県公文書館)

里海の自然と生活 印南敏秀編(みずのわ出版)

里海の生活誌 文化資源としての藻と松 印南敏秀著(みずのわ出版)

鳥根大学構内遺跡第一四次調査(橋縄手地区三)(鳥根大学ミュージアム)

収蔵品目録 美術・工芸一、歴史一、歴史二(大分県立歴史博物館)

人体と身体性(法政大学国際日本学研究センター)

新唐書西域伝訳注(二) 小谷仲男・菅沼愛語著

「大閩伝説」形成の基礎的研究 研究成果報告書(追手門大学二〇一〇年度学内共同研究)

多賀城跡―発掘のあゆみ二〇一〇(宮城県多賀城跡調査研究所)

多可町の書画(多可町教育委員会)

高槻市立今城塚古代歴史館常設展示目録

ダハシユール北遺跡第一四次・第十五次調査概報(早稲田大学エジプト学会)

中国湖南省藍山県ヤオ族儀礼文献に関する報告Ⅰ(神奈川県立文書館)

大学歴史調査報告第一二集

展示図録「関東大震災を描く―絵巻・漫画・子供の絵」(神奈川県立文書館)

奈川大学非文字資料研究センター

東海地方の中世物語 沢井耐三著(愛知大学総合郷土研究所ブックレット)

飛鳥における考古学的調査(東北芸術工科大学考古学研究報告第一〇冊)

豊橋市浄慈院日別雑記五 自明治十五年至明治十九年(愛知大学総合郷土研究所)

永井神社伝来永井直清関連資料調査報告書(高槻市文化財)

調査報告書第二八冊)

長野県立歴史館収蔵文書目録一〇(長野県立歴史館)

那須のゆりがね―産金の歴史(栃木県教育委員会、栃木県
なす風土記の丘資料館)

奈良女子高等師範学校教育における標本―教育に占める

「直観」の位置(奈良女子大学大学院G P実践スキルゼ

ミナール古文書調査実習)

成島の民俗―高度経済成長とムラの変貌(神奈川大学歴史

調査報告第一一集)

東アジア海をめぐる交流の歴史的展開(学習院大学東洋文

化研究所研究叢書 東方書店)

東アジアの陽明学 接触・流通・変容(学習院大学東洋文

化研究所研究叢書 東方書店)

肥前浜江諸家文書目録(神奈川大学歴史調査報告第十集)

兵庫県学童疎開関係史料集成 第一輯 『神戸新聞』篇

ビールの研究 古代エジプトビール(キリンビール株式会

社生産本部技術開発部)

武士の家宝―かたりつがれた御家の由緒(平成二三年度長

野県立歴史館春季展)

豊後国山香郷二 国東半島荘園村落遺跡詳細分布調査概報

(大分県立歴史博物館)

三島と古代淀川水運Ⅰ(高槻市立今城塚古代歴史館)

柳沢文庫収蔵品図録(財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存
会)

横浜開港一五〇周年記念シンポジウム 地域から考える横

浜開港(東海大学文学部歴史学科日本史専攻)

歴史を裁く ことの意味 第一〇回日韓・韓日歴史家会

議報告書(日韓文化交流基金)

ロシア帝国統治期におけるフィンランド人知識人の形成と

民族意識 石野裕子著

「和菓子を作る 職人の世界」展(虎屋文庫)